

PPP・PFI手法の不採用の評価結果の公表

「国立大学法人東京大学PPP／PFI手法導入優先的検討方針」では、一定規模以上の公共施設整備事業について、従来型手法とPPP・PFI手法との比較検討を行うことを定めており、検討の結果PPP・PFI手法の導入に適しないと評価した場合は、その旨を公表することとしています。

本規定に従い、PPP・PFI手法導入の不採用の評価結果を公表します。

事業名	東京大学(柏)生命科学・海洋環境学融合研究棟整備事業
事業目的	総合研究棟の新営事業
評価結果	従来型手法による実施(2019年5月時点)
非導入理由	従来型手法が最も低い金額となるとともに、民間のノウハウや工夫を活かすことが十分にできないため。

事業名	東京大学(本郷)情報基盤センター等改修整備事業
事業目的	老朽施設の機能更新による改修事業
評価結果	従来型手法による実施(2019年5月時点)
非導入理由	従来型手法が最も低い金額となるとともに、民間のノウハウや工夫を活かすことが十分にできないため。